



時事評論家 増田俊男

散々利用されて捨てられた黒田日銀総裁

私は「増田塾」で「何故世界はリセットされなくてはならないのか」について分かり易く説明した。

戦後アメリカと言う母親に「おんぶにだっこ」で育てられた日本をはじめとしたアメリカの同盟国は、やっと母親の背中から降りて二本足で地面に立って間もなく成人し、母親の助けなしに、自分で生きていけるようになった。

そして今や子供たちは母親の面倒を見る準備を考えるようになった。

アメリカの軍事覇権(おんぶ)に守られ、ドル(ミルク)を与えられながら自分で活動(自律)出来るようになったアメリカの同盟国の中には、いつまでもアメリカの影響下にあること(親にとやかく言われること)を嫌う国が増えてきた。

アメリカは最早世界の警察官ではなくなった今日、アメリカの軍事力にも経済力にも頼らない新たな政治秩序と経済体制にリセットすることが求められることになった。

同じように、2013年4月4日から10年間、黒田日銀が「異次元金融緩和」の名のもとに続行してきた日本のGDP(550兆円)に相当する量的緩和と2016年から始めたYCC(イールドカーブコントロール:長期金利をほぼゼロ・パーセントに押さえ込む)で超円安(一時1ドル=150円)に誘導、インフレは加速され、債券市場は正常な機能を失った。

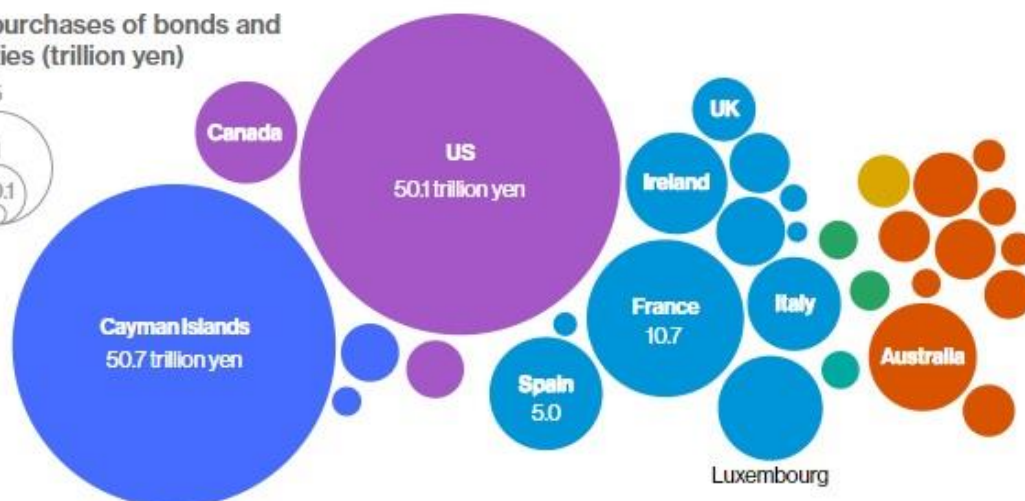
黒田異常政策のおかげで501兆円がアメリカの国債と株式に流れ、さらにアメリカの超富豪、ハイテク王者たちが口座を持つケマン諸島に507兆円が日本から流出した。(「日本の巨額な国際投資」参照)

日本の巨額な国際投資

黒田総裁任期中の国別累積ネット投資額

■ North America ■ Latin America and Caribbean ■ Europe and Central Asia
■ Middle East and North Africa ■ South Asia ■ Sub-Saharan Africa ■ East Asia and Pacific

Net purchases of bonds and equities (trillion yen)



Sources: Bloomberg, 財務省、日銀

Note: データは2013年4月から2022年12月までの期間

黒田総裁は物価が 2%上昇するまで続けると言って緩和続行、その結果日本の投資家は世界最大の米国債保有者になり、さらにアメリカの株式市場の約 2%になるほど対米投資をした。

異次元金融緩和の為、日本の投資家は日本国債を売って米国債を買い、日本の株式を売ってアメリカの株を買わざるを得なくなった。

政治も経済もお題目やプロセスではなく結果で判断するなら黒田日銀総裁は日本をアメリカに売った売国奴と言われても仕方がない。

一方、アメリカの中央銀行 FRB と財務省は、2023 年 3 月からの急激な利上げによってハードランディングとリセッション突入必至になっていたところを日本からの絶え間ないキャピタルフライトで救われたので黒田総裁を神様だと感謝している。

日銀総裁人事は「たすき掛け」と言って、財務省と日銀から交代で選ばれることになっている。

本来ならば両宮現副総裁が順当であったが、両宮氏は黒田総裁の右腕だったことから自ら強く総裁就任を拒否した。

植田新総裁人事には日銀の金融政策正常化を求める勢力が働いたのは確実だが、本当のところは、今まで日本を犠牲にしてアメリカに尽くしてきた日銀の政策が、これからはアメリカを動かしてきた資本にとって邪魔になってきたからである。

「資本主義の基本は使い捨て」である。

アメリカの金融、財政を動かしている国際資本(ユダヤ資本)にとって黒田総裁の用が無くなっただけのことである。

ではリセットされる植田新総裁の金融政策正常化とは何か。

それが日本と世界の株価にいかなるインパクトを与えるか。

いよいよ 4 月早々植田日銀が始まる。

増田塾で世界の新秩序とは何か、金融、財政制度リセットとは何か、そして市場はどうなるかを解説、さらに年中無休の「本日の株式指南」で、日々の売り買いのアドバイスを続ける。

3 月 31 日私のアドバイスに従った増田塾の投資家全員、待望の利益確定が出来た。今週から始まる新ラウンドにあたって「新戦略」で引き続き「大儲け」を狙う。

世界の変化を知りたいなら、増田塾！

儲けたいなら増田塾！

大好評発売中！増田俊男の小冊子 Vol.132

『眠れる獅子、日本が浮上する！』

現在増田俊男の小冊子 Vol. 132 は**大好評発売中**です。内容は、*「日米安保は日本の安全の要」と言う大嘘を暴くアメリカ*日本に経済主権はなく、日本はまるでアメリカ用の財布！*アメリカが日本に与えた憲法第 9 条無視の三法改訂を歓迎するアメリカ*戦後一貫として不変のアメリカ対中政治・経済指針*日中は歴史的新时代に向かう*アインシュタインの言葉が蘇る時*日本人だけの特権資産ポートフォリオなどです。

価格は、**1冊 4,800 円(税・送料別)**。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。